

事業所における自己評価結果（公表）

公表：2024年 4月 1日

事業所名 クルーキッズ鹿沼

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			部屋を分けスペースの確保に努めるだけでなく、フレキシブルに席や椅子を移動するなど個別に対応している	今後も継続していきます
	②	職員の配置数は適切であるか	○			日々、子どもの人数に合わせて職員を配置しており、想定外の出来事にも対応できるようにしている	今後も継続していきます
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている			○	怪我等のない様、整理整頓や適宜模様替え等を心がけている	今後、対応できる箇所等について、検討を進めてまいります
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			月に1度の会議だけでなく、事業所内で都度打合せを実施している	今後も継続していきます
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に保護者意向を確認するためのアンケート調査を実施して、意見に対応するよう努めている	意見を参考に業務改善に努めてまいります
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページ上で公開をして、いつでも確認できるようにしている	今後も継続していきます
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		現段階で行う予定はございません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員の職責やスキルに応じて研修への参加を行っている	よりよい支援をできるように研修による資質向上や資格の推奨等に努めます
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談を行い、課題を確認しながら、子どもに合わせた計画を作成している	今後も継続していきます
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			WISC検査を使用して、状況の把握を行っている	今後も継続していきます
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で会議を行い、プログラムを準備するよう努めている	今後も継続していきます
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援は本人の状況等に応じて、組み替えている	今後も継続していきます
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			学校の課題を行うだけでなく、個々に合わせた課題等を行っている	今後も継続していきます
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団行動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			学習等支援の時間と自由時間などの個人活動の時間と集団で行う活動などを考え計画作成している	今後も継続していきます
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々、利用予定表をもとに支援等について打合せ、確認を行っている なお、前日の支援の振り返りについても併せて行っている	今後も継続していきます
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			個別記録にて共有し、状況に応じて話し合いを行っている 翌日の打合せ時に対面して、振り返りを実施している	今後も継続していきます
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			自社サービスを用いて支援日における記録作成を行って、いつでも確認ができるようにしている	社員とバイトで記録内容に差があるため、記載ルールを明確化し、記録をすることでより検証・改善できるように努めます

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			年に2回以上の面談日を設けて、実施している	今後も継続していきます
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			主に学習の支援をするが、余暇の提供や創作活動など支援も行っている	今後も継続していきます
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			児童発達支援管理責任者のほかに対象児童に精通した職員を参画させている	今後も継続していきます
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			事前に行事予定表等をいただくことで情報の共有が行われている	今後も継続していきます
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在、対象児童はいない
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		現状行っていないが、必要に応じて情報共有等をするよう努めてまいります
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から福祉障がいサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			対象となる子どもがいる際に情報共有するよう努めてまいります
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		宇都宮LDセンターと連携しております	児童発達支援センターや市の基幹センターなど専門機関との連携を進めてまいります
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○		現状行っておりませんが、必要に応じて機会を設けてまいります
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○		現状行っておりませんが、必要に応じて参加していきます
	㉘	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○				日々のお迎えや送迎の際に情報の共有を行う事で、共有理解を図っております
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		事業所内での対応事例等を共有している	今後も継続していきます
	㉚	運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にご不明点がないように確認しながら説明するよう努めている	今後も継続していきます
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			直接の相談だけでなく、SNSツール等を用いて対応をしている	今後も継続していきます
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者回答を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者同士が、相談したり、情報交換ができるような場所や時間づくりを検討していきます

	③③	子どものや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		問題解決に向けて、迅速な対応に努めている	今後も継続していきます	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	SNSツールを用いて個別に発信することがある	保護者全般的に発信していきます	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きのキャビネットに保管している	今後も継続していきます	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもや保護者との意思疎通、情報共有に配慮している	今後も継続していきます	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民を招待するような機会を設けていないが、必要に応じて検討します	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	ホームページ上に公開している	保護者への周知が足りずに認識できていない方が数名いたため、より周知に努めます
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害時の対応について、話し合い定期的に訓練を行っている	今後も継続していきます
非常時等の対応	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を書く欲する等、適切な対応をしているか	○			市の研修に参加するだけでなく、事業所内で話し合う機会を設けている	今後も継続していきます
	④②	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		現在、対象児童はいない
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか			○		現在、対象児童はいない
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			適宜、事例に基づき話し合う機会を設けている。	今後も継続していきます